

実務経験のある教員による授業科目一覧【柔道整復学科 夜間部】

科目名	単位数	学年	担当教員名	実務経験
人体のしくみ1	2	1	井村 幸介	医学部および歯学部において、18年間の解剖学教育(人体解剖学実習・組織学実習および講義)に携わった実績を活かして、人体解剖学教育の実務者としての観点から人体の構造について講義する。
栄養学1	2	1	西條 奈緒美	栄養指導に携わった経験をふまえて講義する。
解剖学1	2	1	嶋田 佳典	柔道整復師として接骨院に勤務。医療機関での実務経験をともに講義します。
運動学2	2	2	齋藤 昭彦	理学療法士としての臨床経験および大学での教育経験を踏まえ、運動学の重要ポイントをわかりやすく説明する。
一般臨床医学1	2	2	平林 祥	医師免許取得(平成18年)後、一般消化器外科医師として市中病院および大学病院にて、手術、外来および入院患者の診療を担当してきた。現在は在宅診療およびクリニックで外来診療にも従事している。
一般臨床医学2	2	2	平林 祥	医師免許取得(平成18年)後、一般消化器外科医師として市中病院および大学病院にて、手術、外来および入院患者の診療を担当してきた。現在は在宅診療およびクリニックで外来診療にも従事している。
リハビリテーション1	1	2	齋藤 昭彦	理学療法士としての臨床経験および大学での教育経験を踏まえ、リハビリテーションの重要ポイントをわかりやすく説明する。
リハビリテーション2	2	3	齋藤 昭彦	長年にわたる理学療法士としての臨床経験および大学での教育経験を踏まえ、リハビリテーションの重要ポイントをわかりやすく説明する。
整形外科学	2	2	林 一徳	1980年、医学部卒業後、大学病院、市中病院勤務後、現在は、診療所院長として整形外科・リハビリテーション科を中心に診療している。39年間の臨床研究経験をともに整形外科の知識を教授する。
運動器の診断	2	3	林 一徳	1980年、医学部卒業後、大学病院、市中病院勤務後、現在は、診療所院長として整形外科・リハビリテーション科を中心に診療している。39年間の臨床研究経験をともに整形外科の知識を教授する。
柔道1	2	3	川崎 有子	講道館柔道四段、柔道指導者認定を取得し、柔道指導に携わってきた経験を踏まえ講義していく。
基礎柔道整復学1	2	1	加藤 洋志	柔道整復師として接骨院・整形外科勤務し、14年前に開業。これまでの実務経験をともに講義します。
基礎柔道整復学2	2	1	片橋 るみ	接骨院や整形外科に来院される患者の多くが関節や筋腱など軟部組織の損傷である。研修での経験を振り返りながら講義していく。
基礎柔道整復学3	2	1	片橋 るみ	接骨院や整形外科クリニックにおける研修での経験を振り返りながら講義していく。
基礎柔道整復学4	2	1	嶋田 佳典	柔道整復師として接骨院に勤務。医療機関での実務経験をともに講義します。
基礎柔道整復学5	2	1	嶋田 佳典	柔道整復師として接骨院に約9年勤めた実務経験から講義を行います。
柔道整復学1	2	1	福川 郁子	柔道整復師として接骨院および整形外科勤務した実務者の立場から展開する。
柔道整復学2	2	1	原田 光就	接骨院の実務、救急指定病院の実務また開業しての実験を踏まえて事例と共に講義をしていきます。
柔道整復学3	2	2	藤沢 佑輝	柔道整復師として、接骨院勤務、整形外科勤務、スポーツトレーナーを経験。研修会や接骨医学会に所属。
柔道整復学4	2	2	片橋 るみ	接骨院や整形外科研修での経験を振り返りながら講義していく。
柔道整復学5	2	2	藤沢 佑輝	17年前から鍼灸接骨院で勤務、独立して5年目となり、臨床現場で培った知識と経験を元に講義を行います。
柔道整復学6	1	2	加藤 洋志	柔道整復師として接骨院・整形外科勤務し、14年前に開業。これまでの実務経験をともに講義します。
柔道整復学7	1	2	加藤 洋志	柔道整復師として接骨院・整形外科勤務し、14年前に開業。これまでの実務経験をともに講義します。
スポーツコンディショニング1	1	1	西村 優一	スポーツ現場に25年・接骨院4年・整形外科12年。アスリートはジュニア～プロまで、医療機関では子供から高齢者まで対応。その経験を活かし、より実践的な講義を行う。
スポーツコンディショニング2	1	1	西村 優一	接骨院、整形外科、介護施設で勤務。現在までの臨床経験を踏まえ臨床で重要な知識を講義していく。
包帯固定学	1	1	遠畑 篤史	接骨院勤務8年、及び鍼灸師・按摩マッサージ指圧師として自ら開業し14年の実績を含め外傷予防について講義・実技を行います。
外傷予防	1	1	山中 直樹	国家試験に18年携わってきた経験を活かし、皆さんと食話をしながら授業をしていきたいと思います。
柔道整復実技1	1	2	福川 郁子	柔道整復師として接骨院および整形外科勤務した実務者の立場から展開する。
柔道整復実技2	1	2	増田 哲男	柔道整復師として整形外科および接骨院に勤務。後に接骨院を開業し現在に至るまでの施術した経験から、柔道整復実技の骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷について実技指導をします。
柔道整復実技3	1	2	横山 靖	柔道整復師として整形外科および接骨院に勤務。後に接骨院を開業し施術した経験から、柔道整復実技の骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷について実技指導をします。
柔道整復実技4	1	2	遠畑 篤史	1991年4月より接骨院にて8年間経験を積み、1999年から練馬区にて開業。現在も業務を営みながら日々の外傷治療の経験を活かし、柔道整復の基礎的な技術から応用まで実技指導を行う。
柔道整復実技5	1	2	黄海 匠士	東京都豊島区において接骨院を開院、30年以上施術した経験から、実際の症例を用いて柔道整復実技について講義します。
柔道整復実技6	2	3	野々山 卓敬 嶋田 佳典	認定実技審査試験の審査員に6年携わった実績を踏まえ審査員の観点から実技授業を実施する。
柔道整復実技7	2	3	山中 直樹 伊藤 恵里	柔道整復師として、接骨院勤務、整形外科勤務、スポーツトレーナーを経験。研修会や接骨医学会に所属。
柔道整復実技8	2	3	伊藤 恵里 片橋 るみ	長年にわたる理学療法士としての臨床経験および大学での教育経験を踏まえ、リハビリテーションの重要ポイントをわかりやすく説明する。
柔道整復実技10	2	3	大隅 祐輝 伊藤 恵里	接骨院・整形外科・トレーナーに携わった実績を踏まえ、実務者の観点から鑑別診断について講義する。